

2024年4月25日発表

## 第26回全日本学生新人ディベート大会要綱

### 1. 大会概要

主催: NPO法人 全日本ディベート連盟 (CoDA)

日程: 2024年6月30日(日)

場所: 国立オリンピック記念青少年総合センター

論題: 日本は内閣による衆議院の解散権を制限すべきである。是か非か

大会形式: 2部門開催(詳細は本要綱の「3. 出場募集」をご覧ください)

### タイムスケジュール(予定)

9:00～ 9:15 受付
9:15～ 9:30 開会式
9:40～11:05 第一試合
11:20～12:45 第二試合
12:45～13:45 昼食
13:45～15:10 第三試合
15:25～15:35 結果発表
15:45～16:45 決勝戦
16:55～17:25 交流イベント
17:30～18:20 講評/閉会式

※タイムスケジュールはチーム数等の状況により変更となる可能性があります

### 2. 大会ルール、および規定

<ルール> CoDA全日本大学選手権大会ルールに準ずる。

※詳細はWebページ掲載の[\[大会ルールブック\]](#)を参照してください。

論題充当性(トピカリティ)の議論に関しては、立論のステージで提出する必要があります。

※今回の大会では、代替政策(カウンタープラン)の提示は認めません。例年とは異なりますので、ご注意ください。

※試合中の通信禁止(大会ルール、細則7-第二十二条1の3に記載)の規定は、適用しません。

また、トラブル時の対応等は別途定めます。続報をお待ちください。

※新型コロナウイルス感染拡大の影響等から、予告なく大会方針の変更、また大会が中止になる場合がございます。予めご了承ください。

本要項の「5. オンラインでの大会実施に関する諸注意」についても合わせてご確認ください。

試合フォーマット：立論1回、質疑1回、反駁2回形式。

※準備時間は7分間の持ち時間(フレキシブル)制。

肯定側	否定側
肯定側立論 6分	
	否定側質疑 3分
	否定側立論 6分
肯定側質疑 3分	
	否定側第一反駁 4分
肯定側第一反駁 4分	
	否定側第二反駁 4分
肯定側第二反駁 4分	

※同じ選手による質疑以外の連続スピーチは禁止となります。

見学について：

本大会は、一般見学を可能としております。

後ほど見学についてはご案内いたしますのでお待ちください。

### 3. 出場募集

本大会は2つの部門で開催いたします。両部門の詳細は以下の通りです。

#### ○ひよこ部門

調査型ディベートの基礎を身に着け、試合に慣れたい人向けの部門です。

《想定される参加チームの例》

- 以下の参加者によって構成されるチーム
  - 大学生になってからディベートを知った人
  - 授業で経験し、ディベートのルールは知っているが、大会に出ることが初めての人
  - 中学や高校でディベート部に所属していたが、試合経験は乏しい人
- ディベート未経験の人が、ある程度ディベート経験がある友人を誘って出場し、ディベートの基礎を身に着けるチーム

#### ○にわとり部門

調査型ディベートの基礎を抑えた上で、レベルアップをしたい人向けの部門です。《想定される参加チームの例》

- 以下の参加者によって構成されるチーム
  - ディベート甲子園や地区大会に複数回出場していた人
  - ディベートの経験は浅いが、ハイレベルな環境で楽しみたい人
- ディベート未経験の人が、ある程度ディベート経験がある友人を誘って出場し、ハイレベルな議論を共に楽しむチーム

後述する出場資格を満たす2名～4名でチームを構成し、出場する部門をお選びください。

※上記の例は目安であり、出場部門は各チームに判断していただきますが、部門の趣旨に鑑みて、運営からお声がけさせていただく場合もございます。

※出場チームが一定数集まらなかった場合、両部門を統合させる可能性があります。

#### ＜出場資格＞

2024年4月1日の時点で、以下のA、Bの条件をいずれも満たしている場合に出場資格を認めます。

A. 次に述べる a に在籍する者。または、b に在籍、ないしは、進学、留学が決まっている者。
---

- |  |
|--|
| a. 大学(通信制含む)、大学院修士課程、専門職大学院、ならびに高等専門学校(4年・5年)<br>b. 海外の大学またはそれに準ずる学校 |
|--|

B. 大学(学部)入学以降で、日本語調査型ディベートの経験が1年未満であり、かつ、前年度までの新人大会に出場歴の無い者。
--

※高等専門学校(4年・5年)に該当する者は、4年生になった時点を「大学(学部)入学」に同等とみなします。

※「ディベートの経験」は、日本ディベート協会(JDA)主催の春季、秋季ディベート大会、

およびCoDA主催の全日本大学ディベート選手権大会への出場経験によって判断します。上記の条件に該当しない場合も、本大会開催の趣旨に鑑みて出場を認めることが望ましいと大会を運営する委員会が判断する場合は、出場資格を得るものとします。

#### <オンライン参加について>

選手1名が現地会場にいることを条件に、PC等の端末を用いて遠隔からチームメイトが試合に参加することを認めます。

※使用する端末・機器、また通信手段についてはチームで用意してください。

※オンライン参加した選手の音声は極端に聞こえづらい、通信トラブルなど大会運営上の支障が出る場合、大会運営上、敗戦とする可能性があります。十分に準備をしてご参加ください。

#### <チーム数制限について>

※大会運営の都合から参加チームに制限を設ける場合がございます。予めご了承ください。

※同一団体からの申し込み可能なチーム数について上限は設けていませんが、参加者多数の場合には先着順を原則としつつ、多数の応募がある団体を対象にチーム数の調整を依頼、あるいはチーム数の制限を行う場合があります。

大会の目的から、幅広く多くの団体の参加を優先したいとの考えに基づくものとなりますので、ご了承ください。

#### <対戦組み合わせについて>

- 対戦組合せは大会運営側により事前に決定します。
- 同一団体のチーム同士が当たらないよう出来る限り考慮します。ただし、同一団体のチームが多い場合、この通りではありません。
- 大会当日、参加チームが奇数である際、不戦勝となるチームがでる場合があります。このチームの選出は大会運営側による事前の抽選にて決定します。

#### 4.表彰

本大会では、優勝、準優勝、そして決勝戦で最も優れていたスピーカーに贈られるベストディベーター賞に加えて、ベストパート賞を表彰する予定です。

ベストパート賞は、惜しくも決勝戦には進めなかったものの、優秀なスピーチをしたディベーターを表彰する賞になります。立論、質疑、第一反駁、第二反駁において、パロットの高かった選手を表彰します。

#### 5.参加申込み

参加の申込みは、両部門ともに以下の流れで行います。

##### (1) 申込フォーム登録

こちらの[\[申込フォーム\]](#)に必要な情報を入力し登録してください。

申込み締切は【6/16(日)】です。

※先着順に、参加申込みを受け付けます。締切前に募集チーム数に達した場合、団体ごとのチーム数調整を依頼させていただく可能性があります。調整したうえでチーム数に限界がある場合には、締切前でも受付を終了させていただきます。

##### (2) 受付受理の通知

運営委員会より、申込フォームの登録が確認できたチームに対して、申込み締切日後を目処に受付受理の旨をメールにて連絡いたします。

##### (3) 参加費の振込(銀行振込)/日程調整

・受付受理のメールを受け取られましたら、以下の要領にて大会参加費をお振込みください。

大会参加費	1チームにつき、 <b>6,000円</b> ※一度納入された参加費は、参加を取り消した場合でも一切返金はしないものとする。ただし、主催者側からチーム数調整等を依頼された場合のときは例外とする。
振込先/ 振込期間	受付受理のメールに記載いたします。

##### (4) 振込確認メールの配信

各出場チームの振込が確認できた後、運営委員会より入金確認メールを配信いたします。